

せとうちんちゅネットワーク

廃校を拠点に地球環境を基盤とした地域循環共生圏の創造と奄美大島の自然と伝統文化を活かした体験型SDGs学習の場の構築

活動地域

鹿児島県奄美大島



『循環型有機農業での合鴨農法』のワークショップ

課題

自然と人とが共生する持続可能な社会の在り方について、奄美の豊かな自然と文化の中で考え、体感しながら、廃校を活用することで過疎地域の活性化に貢献する。

目標

廃校を維持管理しながら、廃棄食材を活用した循環型農業の仕組みを確立し、奄美の自然と伝統文化の中で持続可能な社会について考える体験型SDGs学習の場を構築する。

今後の
展望

廃校を拠点にしたSDGsカフェスペースを活用し、定期的な情報発信をしたり、地域住民だけでなく観光客なども参加できるように体験型SDGsプログラムを開発し、多くの方に啓蒙活動ができる仕組みを構築したい。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 廃校の校庭を活用し、鶏を利用した循環型有機農業を実施
- 調理時に廃棄される食材（食品ロス）の回収量は年間約6トン。そのすべてを鶏の餌や肥料として活用
- 廃校を活用して体験型SDGs学習に関するワークショップや講演会等を21回開催、延べ参加者数は334人。田んぼでの合鴨農法、奄美の生態系バランスを学ぶフィールドワーク、奄美の木材を利用した伝統漁法イカエギ作りなどを体験した
- ワークショップ等には未就学児や小中学生の親子、大学生、高齢者などが参加し、過疎地の廃校が多世代間の交流の場となった



『環境教育と地域づくり』講演会

ワークショップ等開催

21回

ワークショップ等
参加者

334人

今年度計画の達成度

90%

目標達成度

40%

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

新型コロナウイルス禍でSDGsに関心の高い大学生ボランティアを島外から受け入れる際、その判断のタイミングや感染対策に苦勞をした。

工夫した点

新型コロナウイルス禍でイベント開催ごとに不特定多数向けの募集でなく、登録制にして感染状況を常に把握した登録者の中から参加者を募集した。

〒894-1514

鹿児島県大島郡瀬戸内町節子

1310

電話：0997-78-0400

E-mail：setouchinchu@gmail.com

HP：https://setouchinchu.wixsite.com/website

